

# 東法連ニュース

2022年  
(令和4年)  
11月号  
第429号

一般社団法人 東京法人会連合会 © 〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町5番6号 全法連会館3階

TEL 03-3357-0771 (代) URL : <http://www.tohoren.or.jp> Mail : [info@tohoren.or.jp](mailto:info@tohoren.or.jp)

## 令和5年度税制改正に関する提言を報告 会員増強・退会防止の新施策承認

### 東法連理事会



あいさつする  
松本光史副会長

第2回東法連  
理事会が9月27  
日、明治記念館  
で開催され、9  
月22日に全法連

理事会で承認された、令和5年度法人会の税制改正に関する提言が報告された。また、各委員会での新規施策等決定事項を審議するとともに、代表理事・業務執行理事の職務執行状況などについて報告があった。なお、小林栄三会長は当日安倍晋三元首相の国葬列席に伴い欠席のため、代わって松本光史副会長（江東東法人会会長）が議長を務めた。

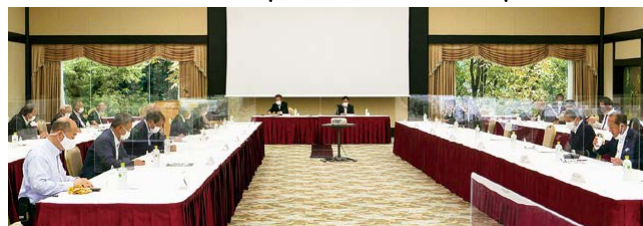
#### 政府・政党・国会議員・都・市区町村などに対し積極的な提言活動

令和5年度法人会の税制改正に関する提言の実現を目指し、全法連では、政府（財務省、国税庁、総務省、中小企業庁）及び政党等に対し提言活動を実施する。また、東法連及び

各単位会においても、例年どおり地元選出の国会議員、都知事、都議会議員、区市町村長、同議会議長に対して積極的な提言活動を行う。また、全法連では、日本経済新聞に提言内容の概要を盛り込んだ意見広告（全面）を掲載するとともに、10月13日の法人会全国大会千葉大会においても提言の報告を行い、広く会員等に提言内容の周知を図る。

#### 会員増強策・退会防止策表彰 補助金クラウド等新規施策を承認

各委員会での決定事項については、組織委員会による会員増強策・退会



税制改正提言の報告を受ける理事会

防止策表彰、福利厚生制度協力会社推進員・代理店等に対する会員増強策、税制税務委員会によるインボイス制度に関するアンケート（以上は本紙10月号参照）、厚生共益事業委員会による補助金クラウド（本号3ページ参照）等について審議し、いずれも原案どおり承認された。

報告事項では、育児・介護休業法の改正に伴い、東法連の就業規則を改定し、「育児・介護休業等に関する細則」を新たに定めた旨の説明があった。

また、11月に行われる「第36回法人会全国青年の集い沖縄大会」前日に開催される租税教育活動プレゼンテーションでは、東法連青連協代表として、王子法人会青年部会が行うことになっている。この日は、同青年部会が仮のプレゼンテーションを行い、より良い内容にブラッシュアップするため、出席者に改善点等の意見を求めた。



全国青年の集い全国大会沖縄大会に備え  
プレゼンテーションを上演する王子法人会青年部会

この日は、同青年部会が仮のプレゼンテーションを行い、より良い内容にブラッシュアップするため、出席者に改善点等の意見を求めた。

おめでとうございます

財務大臣・国税庁長官・東京国税局長納税表彰

このほど、令和4年度財務大臣・国税庁長官・東京国税局長納税表彰の受表彰者が発表され、東法連関係では次の方々が受彰の榮に浴された。(法人会名簿順)

【財務大臣納税表彰】



南山 幸弘氏  
(副会長・豊島会長)



八木原 保氏  
(渋谷法人会相談役)



出井 久幸氏  
(理事・麹町会長)



三田 芳裕氏  
(理事・日本橋会長)



増田 充孝氏  
(理事・葛飾会長)



高野吉太郎氏  
(理事・新宿会長)

【東京国税局長納税表彰】

- 川村 真志氏(麹町副会長)
- 五十嵐正樹氏(理事・本郷会長)
- 石本 正義氏(上野副会長)
- 角田 正典氏(荏原副会長)
- 醍醐 正明氏(総務委員・雪谷副会長)
- 大塚 恭弘氏(蒲田副会長)
- 松浦 政幸氏(厚生共益事業副委員長・玉川副会長)
- 矢島 友伸氏(総務委員・中野副会長)
- 戸門 循子氏(前税制税務委員・杉並副会長)
- 吉川 孝氏(組織委員・板橋副会長)
- 荒井 秋海氏(練馬西副会長)
- 鈴木 康之氏(王子副会長)
- 木本高一朗氏(監事・西新井副会長)
- 尾崎 由雄氏(理事・本所会長)
- 田口 賢治氏(江東西副会長)
- 清宮 仁氏(理事・八王子会長)
- 高橋 博文氏(元総務委員・東村山副会長)

おめでとうございます

東京都知事・東京都主税局長税務功労者表彰

このほど、令和4年度東京都知事・東京都主税局長税務功労者表彰の受表彰者が発表され、東法連関係では次の方々が受彰の榮に浴された。(法人会名簿順)

【東京都知事税務功労者表彰】

- 松崎 宗仁氏(副会長・京橋会長)
- 竹内 良信氏(目黒監事)
- 山浦 真一氏(元理事・元向島会長)
- 飯田 弘氏(元理事・元江戸川南会長)
- 加藤 和夫氏(副会長・青梅会長)

【東京都主税局長税務功労者表彰】

- 八代 元行氏(総務委員・日本橋副会長)
- 竹ノ上藏造氏(理事・芝会長)
- 玉越 進氏(理事・浅草会長)
- 下村 博氏(理事・荏原会長)
- 星野 正治氏(雪谷副会長)
- 長島 祐司氏(理事・渋谷会長)
- 荒井 秋海氏(練馬西副会長)
- 天沼 友一氏(豊島副会長)
- 中村 省三氏(元厚生共益事業委員・葛飾副会長)
- 清宮 仁氏(理事・八王子会長)
- 白石 隆義氏(東村山副会長)

## インボイス制度の登録推進 總會資料の電子提供について審議

### 総務組織委員会



あいさつをする  
松本光史委員長

東法連第1  
回総務委員会

(松本光史委  
員長・江東東  
法人会会長)

**インボイス登録予定企業に対し  
早期の登録申請促進に協力**

度などについて審議し、いずれも原案どおり了承された。

が9月20日、全法連会館で開催され、インボイス制度の登録推進、東法連ホームページのスマートフオン対応、總會資料の電子提供制

望ましい。職員数や事務負担を鑑み役員と事務局で相談いただき「い」としている旨の説明があった。会員については、登録予定企業に



インボイス制度の登録推進などについて審議する総務委員会

対し早期の登録申請促進に協力するとし、これまでどおり、インボイス周知のため作成した動画を東法連ホームページ等で公開するなど、制度の周知に努める。總會資料の電子提供制度は、一般法が改正され、令和4年9月1日に一部が施行されたもの

で、社員總會資料を法人のホームページ等に掲載し、社員に対し当該ウェブサイトのアドレス等を書面により通知することによって、社員總會資料を提供することができ、この制度が新たに創設された(一般法人法第47条の2等)。これにより、資料の印刷費等の節約と労力の軽減になるが、定款への定めが必要である等、留意点についても説明があった。

## 50周年キャンペーン進捗状況報告 補助金クラウドの導入を了承

### 厚生共益事業委員会



あいさつをする  
高橋利光委員長

東法連第1  
回厚生共益事  
業委員会(高  
橋利充委員  
長・練馬西法  
人会会長)

入が了承された。

状況が報告されるとともに、新規共益事業として補助金クラウドの導

補助金クラウドは、煩雑で分かり難い国や地方自治体などの補助金・助成金情報をまとめた情報として閲覧できるとともに、申請支援を受けられる制度。自社に適用した補助金を自力で探し出すことは、難しい上に、

申請にはポイントをつかんだ事業計画や申請書類の書き方が必要である。この制度は公認会計士により申請から融資・清算まで一貫通でサポートしてもらえるもので、運営する(株)Sejwayは経済産業省の経営革新等支援機関に認定されている。なお、法人会会員は、補助金情報の閲覧と申請書のテンプレートの使用ができるとともに、支援サービスを割引価格で利用できる。

が、9月21日、全法連会館で開催され、「福利厚生制度創設50周年キャンペーン」の進捗

あつた。補助金の申請から融資・清算まで一貫通でサポート



委員長のあいさつを聴く厚生共益事業委員会

この制度は公認会計士により申請から融資・清算まで一貫通でサポートしてもらえるもので、運営する(株)Sejwayは経済産業省の経営革新等支援機関に認定されている。なお、法人会会員は、補助金情報の閲覧と申請書のテンプレートの使用ができるとともに、支援サービスを割引価格で利用できる。

「税を考える週間」協賛講演会開催  
 税務行政の電子取引の今後をテーマに



講演する  
酒井克彦氏



あいさつする  
青柳晴久委員長

東法連では10月19日、TKP市ヶ谷カンファレンスセンターで、「税を考える週間」協賛講演会を

開催した。青柳晴久委員長（四谷法人会会長）のあいさつの後、講師の中央大学法科大学院法務研究科教授の酒井克彦氏から、「税務領域におけるデジタル化のもたらすもの——税務行政のDX化・電子取引の今後——」をテーマに講演があった。なお、感染症対策として、原則各会3名までの出席とし、参加人数を制限した。そのため、多くの会員が視聴できるように、東法連のホームページ内の会員専用ページに本講演の動画を11月中旬を目途に掲載する予定である。

経営環境は厳しく租財政や金融面で  
 実効性ある対策が不可欠

第38回法人会全国大会(千葉大会)



あいさつする  
小林栄三会長

第38回法人会全国大会・千葉大会が、10月13日、幕張メッセ幕張

イベントホールで開催された。当日は全国から約1900名、うち



あいさつをする  
阪田渉国税庁長官

三全法連会長（東法連会長）による主催者あいさつ、阪田渉国

税庁長官、熊谷俊人千葉県知事らによる来賓あいさつがあった。

東京からは約200名の会員が参加した。

「大会式典」では、小林栄

西新井法人会が会員増強最優秀賞

表彰式では、会員増強表彰において西新井法人会が、増加対前年20社以上（30社）で最優秀賞、増加対前年比5社以上の優秀賞として、杉並法人会（5社）、対前年1社以上の純増を3年間継続して維持している単位会として杉並法人会が表彰された。

その他、東法連からは、研修参加率向上表彰で、税法税務研修参加率が高い単位会の優秀賞に麹町、京橋、日本橋、芝の各法人会が表彰された。福利厚生制度推進表彰では、顕著な成績を挙げた単位会（対前年103%以上）で、杉並、武蔵野、江戸川北の各法人会が表彰した。

また、飯野光彦全法連副会長（東



大会式典 中央は税制改正提言の趣旨説明を行う飯野光彦全法連税制委員長

法連副会長・北沢法人会会長）による「令和5年度税制改正に関する提言」の趣旨説明などが行われた。

締めくくりに、大会宣言が朗読され、「地域経済と雇用の担い手である中小企業はわが国経済の礎である。長期にわたるコロナ禍の影響が依然として残っている上、エネルギーや原材料価格の高騰が重なり、経営環境は一段と厳しさを増している。健全な経営に取り組んでいる企業が十分に能力を発揮し、その土台が揺るがないよう租財政や金融面での実効性ある対策が不可欠である。われわれ法人会は、『中小企業の活性化に資する税制』、『事業承継税制の抜本的な改革』等を中心とする『税制改正に関する提言』の実現を強く求めるものである。」と宣言した。

また、式典に先立ち、キャスターでジャーナリストの安藤優子氏を講師に迎え、「女性がテレビで働くこと」をテーマに記念講演が行われた。

来年の全国大会は、10月18日群馬県の高崎市で開催される。